企業・団体名（　ハチ食品株式会社駒ヶ根工場　）

（様式第３号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	コンプライアンス規程にて「人権の尊重」を定め、従業員への徹底を図っている					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2			【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	コンプライアンス規程、服務規律でハラスメントの禁止と相談窓口の設置を定めているとともに、役員･幹部向けのセミナーを開催することでハラスメント禁止を周知					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3			【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	部長会(幹部会議)で部署別の労働時間報告を行い時間外労働の削減を徹底								8.5 8.8									
4			【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	技能実習生に対して、監理団体と協働して就労環境、生活環境の整備を徹底				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5			【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	労働安全衛生委員会による安全教育のほか、本部部署の安全パトロールでも安全衛生面の改善に取り組む			3					8									
6			【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	年1回のストレスチェックの実施および産業医による相談			3														
7			【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	女性活躍推進法に基づいた女性活躍の場の提供など多様な人材の積極的な活躍					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8			【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	採用時の集中研修のほか、中堅社員、幹部社員向けの研修、部署ごとの専門知識に対するセミナー受講などにより人材育成を図っている				4	5.5			8	9								
9			【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	ガイドラインの遵守と定期的な見直しを実施					5.5			8.5		10.2 10.3							
10			【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	年一回の健康診断実施とストレスチェックにより、従業員の健康面のチェックを実施するほか、インフルエンザ予防接種費用を会社負担で実施			3					8									
11	環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	エコアクション21の資格を取得し、環境経営方針を定め、廃棄物の適切な管理と減量、リサイクル率の維持･向上に取り組む											11.6	12.4		14.1			
12			【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	エコアクション21の資格を取得し、環境経営方針を定め、電力･重油･ガス等の生産効率の改善に努めている							7.3						13				
13			【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	エコアクション21の資格を取得し、環境経営方針を定め、温室効果ガス排出量を把握するとともに、各種燃料の生産効率改善を通じた排出抑制に取り組んでいる							7.2 7.3					12.4	13.3				
14			【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	エコアクション21の資格を取得し、環境経営方針を定め、化学物質に関する入出庫管理記録の記入やSDSの表示など適正な管理を実施している			3.9			6.3					11.6	12.4					
15			【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	エコアクション21の資格を取得し、環境経営方針を定め、環境関連法規等を遵守し、生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないように留意している						6.6									15		
16			【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	エコアクション21の資格を取得し、環境経営方針を定め、廃棄物の削減や、食品廃棄物のリサイクル率向上に努めている												12.5		14.1			
17			【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	エコアクション21の資格を取得し、環境経営方針を定め、水資源生産効率の向上に努めている						6.4 6.6											

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18			【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	エコアクション21の資格を取得（2015年1月取得）			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19			【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境経営レポートを毎年更新し、ホームページで公開している												12.6					
20			【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】工場屋根上への太陽光発電装置の設置を予定							7.2						13				
21			【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	消耗品、備品等のグリーン調達やバイオマスインクを使用した商品パッケージの調達などを実施している												12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	コンプライアンス規程での社会規範の遵守、服務規律にて遵守事項を定め、汚職・贈収賄を禁止する方針を徹底している																16 16.5	
23			【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	コンプライアンス規程により法令遵守を定めるとともに、顧問弁護士により、適時不当競争防止法等の遵守を確認している																16	
24			【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	必要に応じて商標権等知財権の取得管理を行うとともに、専門家によるチェックを実施している								8.2 8.3	9								
25			【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	コンプライアンス規程ならびに服務規律にて個人情報の漏洩防止、管理の徹底について周知している また社内システムについてはセキュリティ設定により情報漏洩や外部攻撃への備えを行っている																16	
26			【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	当社では該当する取扱いはありません																16	
27			【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	行動指針、行動規範に「安全・安心」を掲げ、FSSC22000に基準に沿った生産活動を徹底している			3.9									12.4					
29			【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	行動指針、行動規範に「安全・安心」を掲げ、FSSC22000に基準に沿った生産活動を徹底している									9								
30			【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	一部にバイオマスインクを使用したパッケージを使用するなど環境に配慮した取り組みを実施						6						12	13	14	15		
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	健康志向の高まりに配慮した乳酸菌、大豆ミートを使用した製品やグルテンフリー、糖質オフの製品を開発・販売	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

		非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	水資源の節減や水質関連を中心とした環境法令を適切に遵守				4					9		11	12		14	15		17
33			【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	長野県等が主催するフードドライブや地元社会福祉協議会への協力や信州駒ケ根ハーフマラソン、高校伊那駅伝への協賛など地域への貢献活動に取り組み				4							11			14	15		17
34			【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ									8	9		11	12	13				
35	組織体制		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	企業理念、行動指針、行動規範を制定･明文化し、各署への掲示、朝礼等での唱和や全社会議での説明など周知を図っている								8	9								17
36			【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンス規程、服務規律を制定し、会議等の機会ある毎に従業員に周知するとともに、顧問弁護士によるリーガルチェックを受けることで法令等の遵守を図っている																16	
37			【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	品質保証部門による品質･衛生･安全面のチェックや総務部による管理面のチェック体制を整備している																16	
38			【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	株主への適切な情報開示やSNSによる消費者･弊社の双方向情報発信																16	17
39			【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	食品製造に関してFSSC22000の枠組みに沿った内部監査の実施などによりリスクの洗い出しや対応策の共有化を実施																16	
40			【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	地域イベントへの協賛や社会福祉協議会への製品提供などを継続的に実施 【予定】CSR管理者を任命																16	
41			【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	協力工場への製造委託により災害時の生産継続に対応 【予定】BCPマニュアルの作成									9		11		13 13.1			16	
42			【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	執行役員制度の制定や中堅幹部社員向け研修の実施などにより、人材の育成に努めている								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）